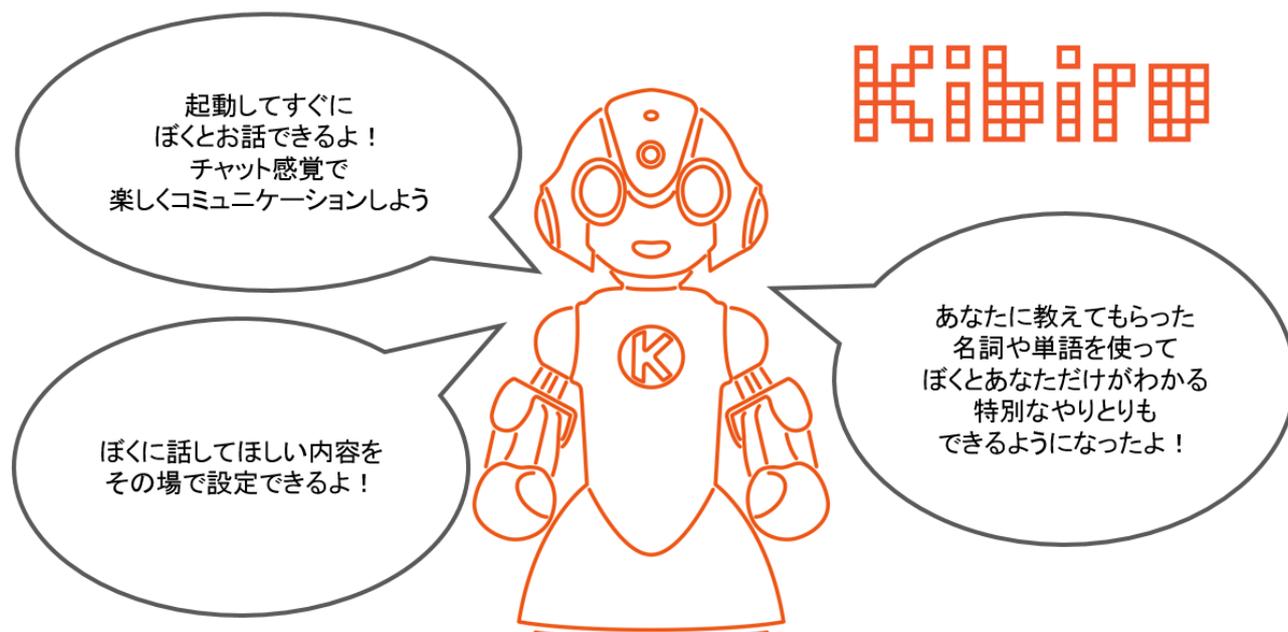


FRONTEO の人工知能「KIBIT」搭載ロボット Kibiro(キビロ)の個人向けコミュニケーション機能を強化 アプリを通じてのチャットや会話で、毎日の生活を楽しめるライフパートナーに。

株式会社FRONTEO（本社：東京都港区、代表取締役社長：守本正宏）と、FRONTEOの100%子会社で人工知能を活用したデジタルコミュニケーション事業を展開する株式会社FRONTEOコミュニケーションズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：斎藤匠）は、個人向けに販売している人工知能搭載ロボット「Kibiro」のコミュニケーション機能を強化しました。



今回の強化は、個人向けに販売しているKibiroとのコミュニケーションをより楽しむための機能を新たに追加したもので、既存または新規のKibiroユーザーが利用できます。ユーザーは、AppStoreで公開されているバージョンアップ版のアプリを使って、この新しい機能を使うことができます。追加された機能は以下のとおりです。

◆チャットを標準インターフェースにして、自由なコミュニケーションをより使いやすく 『コトバを教える』『フリーワードトーク』

チャット感覚で入力したセリフをKibiroがそのまま話することができるようになりました。また、ユーザーがKibiroに話してもらいたい好きなコトバを自由に設定することができます。覚えたコトバに対する返事もあらかじめ登録できるので、期待通りのコミュニケーションを演出したり、合言葉のような感覚でユーザーとKibiroだけの対話を楽しむことも可能です。例えば、こんな風に毎日の生活にちょっとした楽しみを付け加えることができます。

ユーザー：『ただいま』 Kibiro：『おかえりなさい！おやつは手を洗ってからだよ！！』

ユーザー：『おやつ食べたいな』 Kibiro：『宿題は終わったのかな？』

◆起動してすぐに音声で会話が始められる「おはなしモード」での待機

「おはなしモード」で待機をさせておくと、機能の切り替えなどが不要なく、いつでも Kibiro とすぐにおしゃべりできます。

FRONTEO コミュニケーションズでは、Kibiro は 2 月の一般向け販売開始後、主に専用アプリケーションの定期的なアップデートをおこない、レスポンスの改善や会話の質の向上に取り組んでまいりました。今後も先端の技術を駆使・活用し、個人ユーザーの皆様が、Kibiro とのコミュニケーションを日常的に楽しめる仕組みづくりに取り組んでまいります。

■Kibiro について

Kibiro は FRONTEO が開発した日本発の人工知能「KIBIT」搭載のコミュニケーションロボットです。対話やスマートフォンの専用アプリケーションによるチャットによって得たテキスト情報からユーザーの趣味・嗜好を学習し、クラウドネットワークで FRONTEO が独自開発した人工知能「KIBIT」と繋がることで、ユーザーにぴったりのおすすめ情報を提供します。

【Kibiro 公式サイト】 <https://www.fronteo-cc.com/kibiro>

■KIBITについて

人工知能「KIBIT」は人工知能関連技術の Landscaping と行動情報科学を組み合わせ、FRONTEO が独自開発した日本発の人工知能エンジンで、人間の心の「機微」(KIBI)と、情報量の単位である「ビット」(BIT)を組み合わせ、「人間の機微を理解する人工知能」を意味しています。テキストから文章の意味を読み取り、人の暗黙知や感覚を学ぶことで、人に代わって、判断や情報の選び方を再現することができます。



■iOS版ユーザー向けアプリ「Kibiro (キビロ)」について

アプリのご利用には Kibiro 本体と アクティベーションコード の設定が必要です。Kibiro 本体は オフィシャルサイト より購入できます。

※Android 版の公開は後日を予定しております。

アプリ名 : Kibiro (キビロ)

提供元 : FRONTEO Communications, Inc.

対応 OS : iOS8.0 以降

カテゴリ : ライフスタイル

ダウンロード : <https://appsto.re/jp/Fbywkb>

【FRONTEO について】 URL: <http://www.fronteo.com/>

株式会社 FRONTEO は、独自開発の人工知能エンジン「KIBIT」により、ビッグデータなどの情報解析を支援するデータ解析企業です。国際訴訟などに必要な電子データの証拠保全と調査・分析を行う e ディスカバリ (電子証拠開示) や、コンピュータフォレンジック調査を支援する企業として 2003 年 8 月に設立。自社開発のデータ解析プラットフォーム「Liti View (リット・アイ・ビュー)」、アジア言語に対応した「Predictive Coding (プレディクティブ・コーディング)」技術などを駆使し、企業に訴訟対策支援を提供しています。同事業で培われ、発展した独自の人工知能関連技術は、専門家の経験や勘などの「暗黙知」を学び、人の思考の解析から、未来の行動の予測を実現。最近ではヘルスケアやビジネス・インテリジェンス、マーケティングなどの領域に活用し、事業の拡大を進めています。2007 年 6 月 26 日東証マザーズ、2013 年 5 月 16 日 NASDAQ 上場。資本金 2,481,621 千円 (2017 年 3 月 31 日現在)。2016 年 7 月 1 日付けで株式会社 UBIC から現社名に変更しております。



【株式会社 FRONTEO コミュニケーションズについて】 URL: <http://www.fronteo-cc.com/>

株式会社 FRONTEO コミュニケーションズは、「人間の感覚や暗黙知を学ぶ人工知能技術」をデジタルコミュニケーション事業に応用する、デジタルキュレーションサービスなどの事業を展開する株式会社 FRONTEO の 100%子会社です。人工知能技術を使って人間の趣味や嗜好を学び取り、ウェブ上の膨大な情報の中から必要な情報を素早く入手することで、「一人ひとりが自分にとって価値ある情報に出会う」ことを実現し人間の豊かな創造力を支援し、社会の発展に貢献することを目指します。2015 年 9 月 1 日に Rappa 株式会社として設立、2016 年 7 月 1 日付けにて現社名に変更しております。資本金 1,000 万円（2017 年 3 月 31 日現在）。

〈本件に関するお問合せ先〉

株式会社 FRONTEO 広報担当 西岡、池内

TEL: 03-5463-6380 FAX: 03-5463-6345 Email: pr_contact@fronteo.com